

科目名	プレゼминаール2(演習)	科目ナンバー	CL-SM3102-I			
担当者 (実務経験名)	教授 牧 幸浩 特任教授 永利 和則 教授 桐生 直代 講師 松本 美耶					
履修期	1年 後期	卒業単位	必修 1単位			
免許・資格	情報処理士必修					
授業概要	2年次の卒業研究に向けて、自分自身の興味関心を探求する。課題テーマや研究方法について各教員が講義を行う。また、学外研修から学んだことや卒業研究の取り組みをプレゼンテーションすることで、課題に取り組む主体性を育てる。					
到達目標	知識・理解	図書館や情報機器等の活用や調べ方を理解できるようになる。				
	思考・判断	課題の考察に関して、基礎的な考えや判断ができるようになる。				
	興味・意欲・態度	疑問点や課題を解明することに興味・関心を持ち、自ら調べることができるようになる。				
	技能・表現	個人・グループで調べたことを発表・説明できるようになる。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容	時間 (時間/週)		
	1	オリエンテーション(全体会)	講義要項を読んでくる。	0.5		
	2	学科専任教員による研究内容の紹介・キャリア教育(1)	配布資料を読んで疑問点を整理する。レクチャー内容を調べる。	1		
	3	学科専任教員による研究内容の紹介・キャリア教育(2)	配布資料を読んで疑問点を整理する。レクチャー内容を調べる。	1		
	4	学科専任教員による研究内容の紹介・キャリア教育(3)	配布資料を読んで疑問点を整理する。レクチャー内容を調べる。	1		
	5	学科専任教員による研究内容の紹介・キャリア教育(4)	配布資料を読んで疑問点を整理する。レクチャー内容を調べる。	1		
	6	学科専任教員による研究内容の紹介・キャリア教育(5)	配布資料を読んで疑問点を整理する。レクチャー内容を調べる。	1		
	7	学科専任教員による研究内容の紹介・キャリア教育(6)	配布資料を読んで疑問点を整理する。レクチャー内容を調べる。	1		
	8	個人研究テーマの構想(1) 卒業研究テーマの検討	ブレアンケートの実施。希望テーマに関する質問・相談を考える。	1		
	9	個人研究テーマの構想(2) 先行研究の調査	図書館、インターネットを活用した先行研究の動向調査を行う。	1		
	10	全体会の発表内容整理(1) プレゼン資料の作成	卒業研究テーマに関する発表用資料作成を行う。	1		
	11	全体会の発表内容整理(2) プレゼン資料の作成、発表練習	卒業研究テーマに関する発表用資料作成、ゼミ内での発表練習。	1		
	12	全体会の発表内容整理(3) プレゼン資料の作成、提出	発表練習で指摘された内容を踏まえ、資料を修正し提出する。	1		
	13	プレゼンテーション1(全体会)	発表練習を行う。指摘内容を整理し、研究テーマを再検討する	1.5		
	14	プレゼンテーション2(全体会)	発表練習を行う。指摘内容を整理し、研究テーマを再検討する	1.5		
15	プレゼンテーション3(全体会)	発表練習を行う。指摘内容を整理し、研究テーマを再検討する	0.5			
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○			40%
	課題					
	実技	○			○	40%
	受講状況・態度			○		20%
その他()						
フィードバックの方法	提出したレポートについて、紙媒体の場合は添削し返却します。電子媒体の場合は、メール、または本学 e-ラーニングサイト(FWJConLine)を用いて、添削後、フィードバックコメントを提示します。					
教科書	特になし。必要があれば資料を配布します。					
参考書	特になし					
アクティブ・ラーニング	各教員の研究内容のレクチャーを受け、卒業研究のテーマ・計画を検討し、プレゼンテーションを行うアクティブ・ラーニング型授業を行います。					
ICT活用	本学 e-ラーニングサイト(FWJConLine)を用いて、授業資料等の提示、課題の提出及びフィードバック、アンケート等を行う双方向型授業、自主学習支援を行います。					
メッセージ・備考	最終課題は個人のプレゼンテーションとなります。発表原稿作成・パワーポイント作成等、プレゼминаール1・2で学習した内容の総まとめとなります。					
関連科目	教養科目・文化教養学科専門科目すべて					